



平成31年3月1日

各位

会社名 株式会社稲葉製作所
代表者名 代表取締役社長 稲葉 明
(コード: 3421、東証第一部)
問合せ先 上席執行役員経理部長 武田 浩
(TEL. 03-3759-5181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年12月13日に公表した平成31年7月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年7月期第2四半期(累計)の連結業績予想数値の修正(平成30年8月1日～平成31年1月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり連結四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,300	460	650	350	19.93
今回修正予想(B)	15,810	580	780	480	27.33
増減額(B-A)	510	120	130	130	
増減率(%)	3.3	26.1	20.0	37.1	
(参考)前期連結実績	14,634	△319	△198	△179	△10.2

2. 平成31年7月期通期(累計)の連結業績予想数値の修正(平成30年8月1日～平成31年7月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,900	1,000	1,300	825	46.98
今回修正予想(B)	34,520	1,640	1,990	1,160	66.05
増減額(B-A)	620	640	690	335	
増減率(%)	1.8	64.0	53.1	40.6	
(参考)前期連結実績	32,631	399	669	408	23.27

2. 修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、台風等の影響もあり、小型・一般物置の買替需要を中心に鋼製物置の需要が想定以上に増加したことから、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

(2) 通期

通期の連結業績予想につきましては、売上高は足許の受注動向が堅調であり、前回発表予想を上回る見通しであります。また、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、第2四半期累計期間の実績を踏まえ、変動費を見直した結果、売上原価率の低減効果が見込まれることから、前回発表予想を上方修正するものであります。

なお、期末の配当予想につきましては、前回発表予想から変更はありません。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上